

教員名	飯島明宏	所属学科	地域づくり学科
【ゼミでは何を学ぶのか】 地球という有限の空間の中で生きる私たちは、便利で快適な暮らしの裏側で深刻さを増している環境問題に対して無知・無関心であってはなりません。環境保全と経済発展の両立の道を探っていくことが、今日の地域政策の課題でもあります。当ゼミナールでは、フィールドを活用した実践的な環境研究を通じて、自然と人間の『共生』のあり方を『科学』の手法を用いて学んでいきます。			
【どのように学ぶのか】 文献や資料、インターネット等を介して、環境問題に関する様々な知識を入手することができますが、「知識を得ること」と「理解すること」は同義ではありません。当ゼミナールでは、フィールドを活用した『問題発見解決型学習法（Problem-based learning）』を基軸に、環境問題の本質を探究する力を鍛え、因果関係を科学的に理解し、政策立案へと帰結させる能力を高めることを目指します。 ➤ <u>テキストの輪読</u>：環境分野の基礎的な『知識』を獲得します。 ➤ <u>フィールドワーク</u>：生きたデータを採取することにより、環境を洞察する『センス』を磨きます。 ➤ <u>データ解析演習</u>：フィールドワークで得たデータを様々な統計ツールで解析し、因果関係を「見える化」する『技能』を習得していきます。 ➤ <u>ディスカッション</u>：他者と議論を交わす過程で論理的な『思考力』を養い、『知識』を『理解』へと変えていきます。 ➤ <u>プレゼンテーション</u>：研究発表を通じて、自らの主張を他者に伝える『表現力』を鍛えます。			
【学んだことはどのように生かせるのか】 公務員になり環境政策のプロを目指すもよし、教員になり次世代の育成に邁進するもよし、民間企業に入り環境に配慮した事業活動を推進するもよし……。当ゼミナールで学ぶスキルは汎用性、応用性のあるものばかりです。			
【おすすめの入門書・基本テキスト】 ➤ 環境社会検定試験公式テキスト（東京商工会議所 編著）			
【まだ見ぬ君へのメッセージ】 環境問題に関心を持ち、その解決に一役買いたいという熱意のある学生を歓迎します。環境問題を『科学』のファインダーで覗いてみませんか？			